

国際女性デー関連イベント「防災、災害対応および復興におけるWPSの推進」の開催

3月26日、当館は、昨年に引き続き国際女性デー（3月8日）を記念した女性関連イベントを開催しました。本年は、防衛省から講師を迎え、「防災、災害対応及び復興におけるWPSの推進」をテーマにし、当地の実務者（外務省、国防省、女性・ジェンダー平等省）等の多くの関係者に参加していただくことができました。また、北京女性会議から30周年、WPSに関する国連安保理決議1325号の採択から25周年という節目の年であり、94人が出席し、盛大に開催することができました。

本イベントでは、伊藤大使からの挨拶の後、主賓であるグロリア・デ・ラ・フエンテ外務次官及びルス・ヴィダル女性・ジェンダー・平等次官から挨拶をいただきました。イベントの前段においては、防衛省の松沢 WPS 国際連携企画官からの講話を、また後段においては、パネリストとしてカレン・マイヤー国防省国際関係局長及びマリア・トアレス国連チリ常駐調整官を、進行役としてパス・サラテ・アテナラブ上級調査員を交えて座談会を行い、有益な意見交換を行うことができました。

本イベントの実現にご尽力いただいた座談会参加者など関係者の皆様に心より感謝申し上げますとともに、本イベントを通じて、WPS 分野でのチリと日本の交流、両国間の理解および友好関係がますます深まることを期待しています。



グロリア・デ・ラ・フエンテ外務次官
挨拶



ルス・ヴィダル女性・ジェンダー・平等次官
挨拶



伊藤大使挨拶



松沢氏による講話



座談会の様子



会場の様子



座談会参加者の記念写真